

CASBEE®-建築(新築) | 評価結果 |

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)西宮・千歳町計画	階数	地上4F
建設地	兵庫県西宮市千歳町11番	構造	RC造
用途地域	第1種中高層住居専用地域 法22条	平均居住人員	284 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2018年11月 予定	評価の実施日	2017年5月24日
敷地面積	7,093 m ²	作成者	株式会社 日建ハウジングシステム
建築面積	3,024 m ²	確認日	2017年5月24日
延床面積	9,646 m ²	確認者	株式会社 日建ハウジングシステム北條 隆幸



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.5

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

30%: ★★★★★ 60%: ★★★★★ 80%: ★★★★★ 100%: ★★★★★ 100%超: ★★★★★

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 3.3

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.7

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.4

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.8

LR のスコア = 3.4

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.5

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.5

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.2

3 設計上の配慮事項		
総合	周辺環境に配慮して敷地内を積極的に緑化を行っている。特に道路沿いには緑地帯を設け中高木を植えることで周辺に対して景観づくりをしている。	その他 特になし
Q1 室内環境	F★★★★をほぼ全面的に使用する等室内環境に配慮	Q3 室外環境(敷地内) 敷地内にできる限りの緑地を設置
LR1 エネルギー	LED照明の採用	LR3 敷地外環境 ディスプレイを設置し生ゴミを軽減
Q2 サービス性能	各住戸はプロ-ドバンドが利用可能な環境に整備	
LR2 資源・マテリアル	節水便器の採用により環境負荷低減に寄与	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修・解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される